

## 7月2日実践A研修記録

### ★自動プレゼンテーションを設定する。

PowerPoint プレゼンテーションが自動的に実行されるように設定する手順は次の通りです。

①「画面切り替え」タブを選択し、「自動的に切り替え」にチェックをいれ、時間を設定します。授業では「00:02.00」を設定しました。設定時間が短いほど早く画面が切り替わります。同時に「クリック時」にもチェックを入れておくと「自動的に切り替え」の設定時間前にスライドを替えることができます。

次に「すべてに適用」ボタンをクリック、すべてのスライドが自動的に切り替えられるように設定します。

②「スライドショー」タブを選択して、「スライドショーの設定」をクリックします。

③「種類」で次のいずれかのオプションを選択します。

●スライドショーを繰り返したい場合は「自動プレゼンテーション(フルスクリーン表示)」を選択します。

●スライドショーの視聴者が自由にスライドを切り替えることができるようにする場合は「発表者として使用する(フルスクリーン表示)」を選択します。続いて「Esc キーが押されるまで繰り返す」にチェックいれます。

\*「F5」キーを押してプレゼンテーションを開始できます。

\*「shift」+「F5」キーを押すと途中から始めることもできます。

\*「Esc」キーを押すと終了することができます。

### ★スライド切り替えのタイミングをリハーサルして記録する。

効果やスライドの切り替えのタイミングを記録してから自動プレゼンテーションの設定をした方がおすすめ。

①「スライドショー」のタブの「リハーサル」をクリックします。

「リハーサル」ツールバーが表示され、「スライド表示時間」ボックスでプレゼンテーションの時間の記録が開始されます。

